

昭和22年7月 大洪水から70年

7月21日から24日にかけて、東北地方に前線が停滞し、秋田県南部では100mm以上の雨が2日間も続き、各地で総雨量300mmを超え、大正寺では402mmを記録しました。

雄物川流域市町村では死者11名、家屋の流失308戸、床上浸水13,102戸、床下浸水12,259戸、田畑の流失・冠水30,253ha等、甚大な被害が発生しました。（県内では死者25名、家屋の流失355戸、床上浸水15,808戸等「秋田県消防防災課調べ」）



激流に押し流された雄勝線(湯沢市)

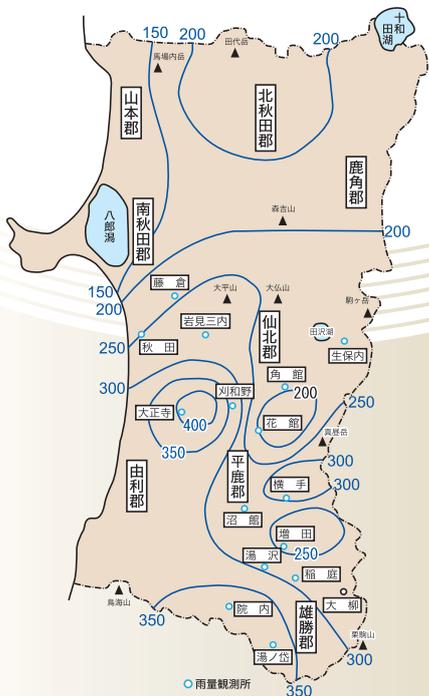


多くの家屋が浸水(旧大雄村)



濁水のなか避難先から戻る住民(湯沢市清水尻地内)

昭和22年7月洪水 等雨量線図 (7月19日~24日)

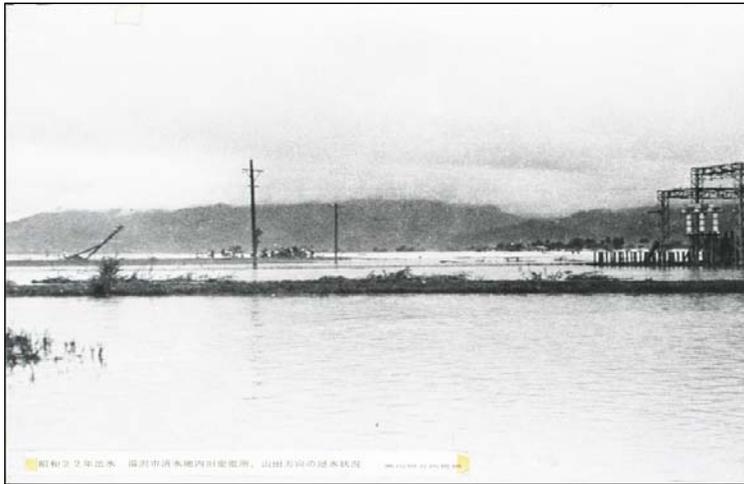


◀前線の停滞により、県南部では100mm以上の雨が2日間も続き、各地で総雨量300mmを超えた。大正寺では402mmを記録し、県北部でも150mm~250mmを記録するなど、まさに県全域での大雨となった。



浸水の中、茫然とする住民(旧雄物川町小学校前十字路付近)

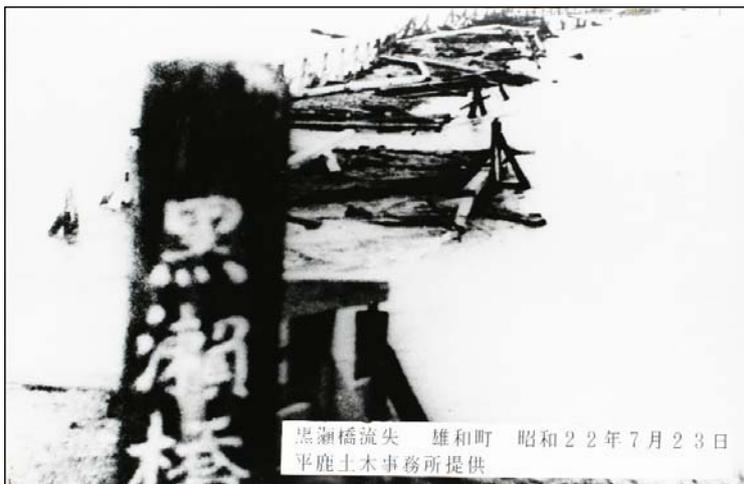
昭和22年7月 大洪水から70年



山田方向の浸水状況(湯沢市清水地内旧変電所)



水防作業(湯沢市三関)



黒瀬橋流失(雄和町)

黒瀬橋流失 雄和町 昭和22年7月23日
平鹿土木事務所提供



流失した矢神橋(現在の沼館橋)

流失した矢神橋 現在の沼館橋 昭和22年
昭和22年 雄物川町郷土資料館提供



稲荷神社を呑込もうとする濁流(湯沢市清水尻6丁目)



復旧作業の住民(湯沢市幡野)

昭和22年 湯沢市清水尻6丁目 稲荷神社を呑込もうとする濁流 湯山信吉氏 提供

昭和22年 湯沢市幡野 復旧作業に当たる住民 湯山信吉氏 提供

昭和22年7月 大洪水から70年



川井橋が流失し仮橋を渡って学校や田畑に向かう住民
(湯沢市川井橋)



流失した大森への道路(現大上橋付近)
昭和22年 大雄村 下田輝千代氏提供

流失した大森への道路(大雄村、現大上橋付近)



新田橋(現中川原橋)を呑込んだ濁流(湯沢市山田街道)



減水しはじめ、ほっとする住民(旧大曲市内)



越水破堤した下川原堤防(焼石川)を見る住民(雄物川町)
昭和22年 雄物川町郷土資料館提供

越水破堤した下川原堤防(焼石川)を見る住民(雄物川町)



三関の惨状(湯沢市三関)